

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【公開番号】特開2010-119872(P2010-119872A)

【公開日】平成22年6月3日(2010.6.3)

【年通号数】公開・登録公報2010-022

【出願番号】特願2010-50222(P2010-50222)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

A 6 3 F 5/04 5 1 2 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月28日(2010.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の役がそれぞれ所定の当選確率を有するように定められた抽選テーブルを用いて、役の抽選を行う役抽選手段と、

前記役抽選手段による役の抽選結果に基づいて、リールを停止させるように制御するリール停止制御手段と

を備え、

前記抽選テーブルは、

通常抽選テーブルと、

当該遊技で投入された数の遊技媒体を自動投入して再遊技を行う権利を遊技者に与える再遊技役の当選確率が、前記通常抽選テーブルの前記再遊技役の当選確率より高く設定された複数の再遊技高確率抽選テーブルとを備え、

前記役抽選手段は、いずれか1つの前記抽選テーブルを用いて役の抽選を行い、

前記役抽選手段は、遊技者にとって有利となる特別遊技に移行するための特別役を含めて抽選を行い、

前記役抽選手段で用いる前記抽選テーブルを、他の前記抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたか否かを判定する条件判定手段と、

前記条件判定手段による判定結果に基づいて、前記抽選テーブルを切り替える抽選テーブル切替え手段と

を備え、

前記条件判定手段は、前記通常抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定して、前記抽選テーブル切替え手段は、前記通常抽選テーブルから所定の前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるようにし、

前記条件判定手段は、いずれかの前記再遊技高確率抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記抽選テー

ブルに切り替えるための条件を満たしたと判定して、前記抽選テーブル切替え手段は、それまでの前記再遊技高確率抽選テーブルから、その再遊技高確率抽選テーブルより前記再遊技役の当選確率が低く設定された他の前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるようにし、

前記リール停止制御手段は、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段によりいずれかの前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられた遊技では、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せを有効ラインに停止可能に前記リールを停止制御する

ことを特徴とするスロットマシン。

【請求項2】

請求項1に記載のスロットマシンにおいて、

前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段によりいずれかの前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられたときは、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せが有効ラインに停止するまで、前記抽選テーブルを切り替えないようにする

ことを特徴とするスロットマシン。

【請求項3】

複数の役がそれぞれ所定の当選確率を有するように定められた抽選テーブルを用いて、役の抽選を行う役抽選手段と、

前記役抽選手段による役の抽選結果に基づいて、リールを停止させるように制御するリール停止制御手段と

を備え、

前記抽選テーブルは、

通常抽選テーブルと、

当該遊技で投入された数の遊技媒体を自動投入して再遊技を行う権利を遊技者に与える再遊技役の当選確率が、前記通常抽選テーブルの前記再遊技役の当選確率より高く設定された再遊技高確率抽選テーブルとを備え、

前記役抽選手段は、いずれか1つの前記抽選テーブルを用いて役の抽選を行い、

前記役抽選手段は、遊技者にとって有利となる特別遊技に移行するための特別役を含めて抽選を行い、

前記通常抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定する条件判定手段と、

前記条件判定手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定されたときは、前記通常抽選テーブルから前記再遊技高確率抽選テーブルに切り換える抽選テーブル切替え手段と

を備え、

前記リール停止制御手段は、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられた遊技では、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せを有効ラインに停止可能に前記リールを停止制御し、

前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられたときは、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せが有効ラインに停止するまで、前記抽選テーブルを切り換えないようにする

ことを特徴とするスロットマシン。

【請求項4】

複数の役がそれぞれ所定の当選確率を有するように定められた抽選テーブルを用いて、役の抽選を行う役抽選手段と、

前記役抽選手段による役の抽選結果に基づいて、リールを停止させるように制御するリ

ール停止制御手段と

を備え、

前記抽選テーブルは、

通常抽選テーブルと、

当該遊技で投入された数の遊技媒体を自動投入して再遊技を行う権利を遊技者に与える再遊技役の当選確率が、前記通常抽選テーブルの前記再遊技役の当選確率より高く設定された再遊技高確率抽選テーブルとを備え、

前記役抽選手段は、いずれか1つの前記抽選テーブルを用いて役の抽選を行い、

前記役抽選手段は、遊技者にとって有利となる特別遊技に移行するための特別役を含めて抽選を行い、

前記通常抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定する条件判定手段と、

前記条件判定手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定されたときは、前記通常抽選テーブルから前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替える抽選テーブル切替え手段と

を備え、

前記リール停止制御手段は、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられた遊技では、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せを有効ラインに停止可能に前記リールを停止制御する

ことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、複数のRT遊技抽選テーブルを備えるスロットマシンに関するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来のスロットマシンにおいて、第1確率テーブルと、再遊技役の当選確率が、いずれの役にも当選しない確率以上の値を有し、かつ、傾斜値が第1確率テーブルより高く設定された第2確率テーブルとを備えるスロットマシンが知られている（例えば、特許文献1参照）。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2001-137430号公報

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明が解決しようとする課題は、通常遊技とRT遊技間を移行することで、より多彩な遊技状態を作り出すことである。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、以下の解決手段によって、上述の課題を解決する。

請求項1の発明は、複数の役がそれぞれ所定の当選確率を有するように定められた抽選テーブルを用いて、役の抽選を行う役抽選手段と、前記役抽選手段による役の抽選結果に基づいて、リールを停止させるように制御するリール停止制御手段とを備え、前記抽選テーブルは、通常抽選テーブルと、当該遊技で投入された数の遊技媒体を自動投入して再遊技を行う権利を遊技者に与える再遊技役の当選確率が、前記通常抽選テーブルの前記再遊技役の当選確率より高く設定された複数の再遊技高確率抽選テーブルとを備え、前記役抽選手段は、いずれか1つの前記抽選テーブルを用いて役の抽選を行い、前記役抽選手段は、遊技者にとって有利となる特別遊技に移行するための特別役を含めて抽選を行い、前記役抽選手段で用いる前記抽選テーブルを、他の前記抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたか否かを判定する条件判定手段と、前記条件判定手段による判定結果に基づいて、前記抽選テーブルを切り替える抽選テーブル切替え手段とを備え、前記条件判定手段は、前記通常抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定して、前記抽選テーブル切替え手段は、前記通常抽選テーブルから所定の前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるようにし、前記条件判定手段は、いずれかの前記再遊技高確率抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定して、前記抽選テーブル切替え手段は、それまでの前記再遊技高確率抽選テーブルから、その再遊技高確率抽選テーブルより前記再遊技役の当選確率が低く設定された他の前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるようにし、前記リール停止制御手段は、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段によりいずれかの前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられた遊技では、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せを有効ラインに停止可能に前記リールを停止制御することを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項2の発明は、請求項1に記載のスロットマシンにおいて、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段によりいずれかの前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられたときは、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せが有効ラインに停止するまで、前記抽選テーブルを切り替えないようにすることを特

徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項3の発明は、複数の役がそれぞれ所定の当選確率を有するように定められた抽選テーブルを用いて、役の抽選を行う役抽選手段と、前記役抽選手段による役の抽選結果に基づいて、リールを停止させるように制御するリール停止制御手段とを備え、前記抽選テーブルは、通常抽選テーブルと、当該遊技で投入された数の遊技媒体を自動投入して再遊技を行う権利を遊技者に与える再遊技役の当選確率が、前記通常抽選テーブルの前記再遊技役の当選確率より高く設定された再遊技高確率抽選テーブルとを備え、前記役抽選手段は、いずれか1つの前記抽選テーブルを用いて役の抽選を行い、前記役抽選手段は、遊技者にとって有利となる特別遊技に移行するための特別役を含めて抽選を行い、前記通常抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定する条件判定手段と、前記条件判定手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定されたときは、前記通常抽選テーブルから前記再遊技高確率抽選テーブルに切り換える抽選テーブル切替え手段とを備え、前記リール停止制御手段は、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられた遊技では、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せを有効ラインに停止可能に前記リールを停止制御し、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられた遊技では、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せが有効ラインに停止するまで、前記抽選テーブルを切り換えないようにすることを特徴とする。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項4の発明は、複数の役がそれぞれ所定の当選確率を有するように定められた抽選テーブルを用いて、役の抽選を行う役抽選手段と、前記役抽選手段による役の抽選結果に基づいて、リールを停止させるように制御するリール停止制御手段とを備え、前記抽選テーブルは、通常抽選テーブルと、当該遊技で投入された数の遊技媒体を自動投入して再遊技を行う権利を遊技者に与える再遊技役の当選確率が、前記通常抽選テーブルの前記再遊技役の当選確率より高く設定された再遊技高確率抽選テーブルとを備え、前記役抽選手段は、いずれか1つの前記抽選テーブルを用いて役の抽選を行い、前記役抽選手段は、遊技者にとって有利となる特別遊技に移行するための特別役を含めて抽選を行い、前記通常抽選テーブルが用いられている遊技において、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選したときは、前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定する条件判定手段と、前記条件判定手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えるための条件を満たしたと判定されたときは、前記通常抽選テーブルから前記再遊技高確率抽選テーブルに切り換える抽選テーブル切替え手段とを備え、前記リール停止制御手段は、前記役抽選手段による役の抽選で前記特別役に当選し、前記抽選テーブル切替え手段により前記再遊技高確率抽選テーブルに切り替えられた遊技では、当選した前記特別役に対応する図柄の組合せを有効ラインに停止可能に前記リールを停止制御することを特徴とする。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明によれば、通常遊技とRT遊技（再遊技高確率遊技）間を移行することで、より多彩な遊技状態を作り出すことができる。

また、RT遊技中は、リプレイの当選確率が通常遊技中より高くなるので、それだけ、メダルを投入しないで次遊技を行う機会が増加する。そして、請求項1又は請求項2の発明によれば、そのリプレイの当選確率が異なる複数のRT遊技を設けることにより、メダルの減り具合が異なる複数の遊技状態を設けることができる。

さらにまた、請求項1又は請求項2の発明によれば、内部中となったときに移行するRT遊技では、リプレイの当選確率を、他のRT遊技程度までは高く設定していないので、リプレイの当選確率が高くなりすぎ、複数の遊技で連続してリプレイに当選し、特別役を

入賞させる機会が少なくなってしまうことを防止することができる。

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】